

〔様式 1〕

事務事業評価表

1～11までは、担当課による評価

記入年月日	平成15年3月20日			
平成15年度	事業コード	35220	電話	042-769-8236
担当部課名	経済部	商業観光	課	ふるさと観光 係
事務事業名	たてしな自然の村の再整備			

1 総合計画における位置づけ

政策名	第5章	輝き魅力あるまちづくりを進めます	事業開始年度
基本施策名	第2節	観光の振興と余暇対策の推進	14年度
施策名	第2施策	余暇利用施設の充実	

2 実施根拠及び関連法令等

相模原市立自然の村条例、相模原市立自然の村条例施行規則

3 事務の区分

法定受託事務

4 経費の区分

義務的経費

5 事務事業の分類

市単独事業

6 受益者負担

あり

7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか	(2)対象(誰、何)
昭和59年度開村以来増加していた利用数も、平成5年度をピークに減少を続けていることから、施設の管理運営の見直し及び施設のPR活動を積極的に行い関係機関へ働きかけ利用促進に努める。	市民及び市内の在勤在学者
	対象数 610,000人+
(3)平成14年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容	
管理運営費(都市整備公社) 73,353千円 1.7%増	利用者数(2月現在) 11,382人(昨年度11,186人)
(4)個別計画の概要	概要
計画名 管理運営の見直し	施設管理・運営経費の見直しを行い、経費節減を図るとともに、PR活動を積極的に行い使用料の増収を図る。
計画年次 15年度～16年度	

8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

15,16年度は目標値

成果指標	指標名	指標式	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
				12	13	14	15	16
	運営経費の適正化	使用料収入/決算額	決算額に対する使用料収入の割合	20	19	17	20	22
活動指標								

9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

		平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
		決算	決算	決算	予算	予算(見込み)
事業費	決算(予算)額	63,504	62,404	70,780	62,851	58,350
	人員・時間数	1	1	1	1	1
	人件費	1,069	1,069	1,069	1,069	1,069
	その他経費	0	0	0	0	0
	合計	64,573	63,473	71,849	63,920	59,419
特定財源		0	0	0	0	0
対象数		18,078	18,313	18,350	18,500	18,500
対象の単位あたり経費		3.6	3.5	3.9	3.5	3.2

10 個別評価

(1)達成度 評価 B ▼	A:達成している	チェック項目	・成果指標の達成度	<input type="checkbox"/> 高	<input type="checkbox"/> 中	<input checked="" type="checkbox"/> 低
	B:一部達成していない		・活動指標の達成度	<input type="checkbox"/> 高	<input checked="" type="checkbox"/> 中	<input type="checkbox"/> 低
	C:達成していない		・事業目標の達成度	<input type="checkbox"/> 高	<input type="checkbox"/> 中	<input checked="" type="checkbox"/> 低
		説明	管理運営の見直しについて進めていく必要がある。			
(2)必要性 評価 B ▼	A:適応している	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっていない			
	B:一部適応していない		<input type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している			
	C:適応していない		<input checked="" type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない			
		説明	<input type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある			
(3)有効性 評価 A ▼	A:有効である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である			
	B:一部有効でない		<input type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている			
	C:有効ではない	説明				
(4)効率性 評価 C ▼	A:優れている	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている			
	B:一部改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている			
	C:改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている			
		説明	<input type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない			
(5)公平性 評価 A ▼	A:公平である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である			
	B:一部公平でない		<input type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である			
	C:公平でない		<input type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)			
		説明				
成果向上の余地			事業費削減のために取り得る手段と削減額			
<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> ない	説明: PR施策6項目と促進施策9項目合計15項目について達成度を見る。		手段	利用料金の見直し、閑散期の閉鎖、管理運営費の見直し		
			削減額	千円		

11 総合評価

評価	B ▼	他自治体の類似事業との比較
今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明 PR・促進施策と施設利用料金施策について、今年度は計画を立て遂行し始めた段階である。
<input type="checkbox"/>	見直し	
<input type="checkbox"/>	廃止	
<input type="checkbox"/>	完了・廃止済	

12 二次評価コメント

--